

矢島公民館 刊行物のご案内

郷土の文化、歴史についての刊行物を矢島郷土資料館にて販売しております。
秋田県由利本荘市矢島町の成り立ち、古き良き歴史をお手元に。みなさま、ぜひご購入ください。
ご質問、詳細につきましては日新館までお問合せください。

お問い合わせ先 日新館 ☎:0184-56-2203

◆ 刊行物紹介 ◆

①矢島町史上下 ②続・矢島町史上下



【書誌情報】

①矢島町史上下、②続・矢島町史上下

- ①矢島地域の歴史の書籍です。
上巻は石器時代から戊辰戦争まで、下巻は廃藩置県以後について述べています。
- ②矢島町史の補足、詳細の書籍です。
上巻は矢島地域の自然環境や、宗教、藩政期までの歴史について、下巻は矢島町の町政や産業の歴史などを紹介しています。

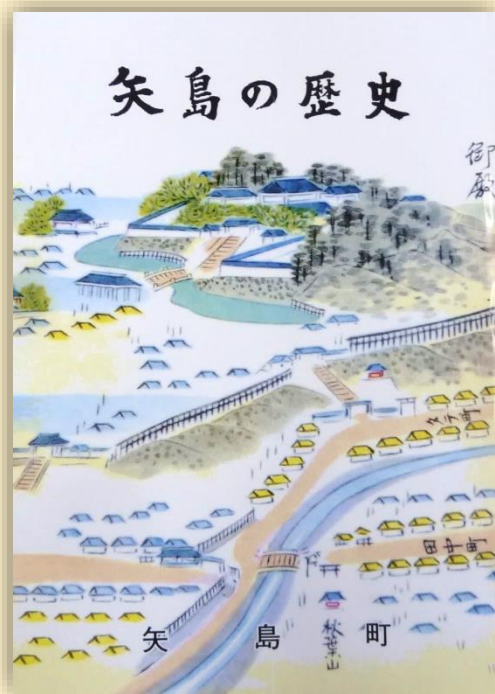


矢島初代藩主 生駒高俊公

刊行年月日:①昭和54年12月25日、②昭和58年12月28日

- ①1,377ページ(上759P、下618P) / 21cm 【価格:上下巻セット 5,000円】
- ②1,187ページ(上610P、下577P) / 21cm 【価格:上下巻セット 3,600円】

③矢島の歴史



【書誌情報】

③矢島の歴史

矢島地域の通史の概略を紹介する書籍です。
目次は182項目からなり、テンポよく読み進めることができます。矢島町史と比較すると文字が大きく振り仮名もあり、読みやすい文章を意識して編集されています。

原始・古代から始まり現代に至るまで、多岐にわたる矢島の歴史を垣間見ることができます。次の世代にとどけたい、貴重な一冊です。

刊行年月日:昭和44年3月13日 278ページ / 21cm
【価格:1,000円】



矢島町初代町長 小助川光弘

④わが町の獅子神楽



【書誌情報】

④わが町の獅子神楽

矢島町の町内で保存・継承されている番楽や神楽といった伝統芸能についての調査報告書です。各地域の神楽や、祭事に用いられていた獅子頭などの祭具について、写真をつけてわかりやすく解説しています。

刊行年月日:平成16年3月31日
138ページ / 29.5cm 【価格:1,500円】



家戸(キト)獅子 濁川番楽

⑤大物忌神社の虫除け祭り調査報告書



【書誌情報】

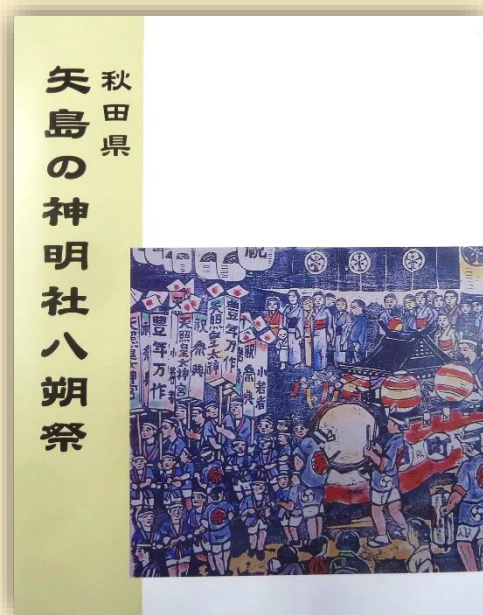
⑤大物忌神社の虫除け祭り調査報告書

虫除け祭りは稲作の豊作祈願のために全国各地で行われてきた行事です。この書籍では鳥海山周辺
の信仰と紐付けながら、今日に至るまでの木境大物忌神社の虫除け祭りの形成過程について説明しています。

刊行年月日：平成11年3月31日
89ページ／29.5cm 【価格：1,400円】



⑥秋田県矢島の神明社八朔祭



【書誌情報】

⑥秋田県矢島の神明社八朔祭

八朔祭は神明社を中心に、氏子や各町内の関係者等、多くの人々が関わり、見守られ、受け継がれてきた祭りです。この記録書では神明社と八朔祭の概歴と伝承、実際に行われる祭礼の進行についてまとめています。

刊行年月日：平成13年3月31日
164ページ／25cm 【価格：1,500円】



⑦御納戸日記・御用部屋日記1～10集



【書誌情報】

⑦御納戸日記・御用部屋日記1～10集

御納戸日記とは、江戸時代に矢島を治めた生駒親賢公御代以後の暮らし向きについて日記の形でまとめた文書資料です。郷土史資料として古文書から読みやすい釈文に解説し、刊行物に収録しています。藩の政治や藩主の衣食など、江戸時代当時の生活について知ることができる貴重な資料です。

刊行年月日：平成8年～27年 100～150ページ前後／25.5cm 【価格：各1,700円】

⑧矢島の古文書散歩3～42集



【書誌情報】

⑧矢島の古文書散歩3～42集

※在庫数により販売できない巻もあります。詳細は日新館までお問合せください。

矢島地域の古文書史料を釈文に解説した書籍です。現在も解説は進められております。収録の内容は個人の覚書(おぼえがき。現代で言うエッセイ)や日記、年貢の石高、戦争や裁判の記録など多岐に渡ります。

書籍の保存と活用を図りながら、歴史に対する関心と理解を深め、郷土学習のよい機会になる一冊です。

刊行年月日：昭和47年～令和3年 50～100ページ前後／18cm 【価格：各750円】